

みずほCustomer Desk Report 2018/07/27号(As of 2018/07/26)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	110.72 AUD/USD
TKY 9:00AM	110.86	1.1739	130.15	1.3202	0.7460
SYD-NY High	111.25	1.1743	130.26	1.3213	0.7463
SYD-NY Low	110.58	1.1641	129.45	1.3106	0.7373
NY 5:00 PM	111.22	1.1643	129.50	1.3111	0.7377
NY DOW	25,527.07	112.97	日本2年債	-0.1200	1.00bp
NASDAQ	7,852.19	▲ 80.05	日本10年債	0.0900	3.00bp
S&P	2,837.44	▲ 8.63	米国2年債	2.6876	1.62bp
日経平均	22,586.87	▲ 27.38	米国5年債	2.8640	1.69bp
TOPIX	1,765.78	12.30	米国10年債	2.9811	0.93bp
ソコ日経先物	22,640.00	15.00	独10年債	0.4035	1.10bp
ロンドンFT	7,663.17	4.91	英10年債	1.2775	0.60bp
DAX	12,809.23	229.90	豪10年債	2.6940	1.10bp
ハンセン指数	28,781.14	▲ 139.76	USDJPY 1M Vol	7.45	0.13%
上海総合	2,882.23	▲ 21.42	USDJPY 3M Vol	7.68	0.10%
NY金	1,225.70	▲ 6.10	USDJPY 6M Vol	7.85	0.02%
WTI	69.61	0.31	USDJPY 1M 25RR	-1.18	Yen Call Over
CRB指数	194.99	0.34	EURJPY 3M Vol	8.08	0.14%
ドルインデックス	94.75	0.39	EURJPY 6M Vol	8.38	0.03%

【昨日の指標等】

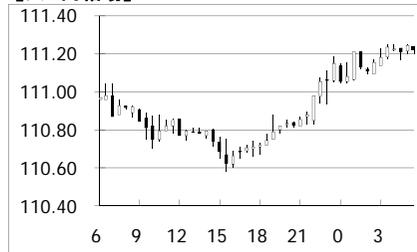
Date	Time	Event	結果	予想
7月26日	20:45	欧 ECB理事会	ECB主要政策金利	- 0.00%/0.25%/-0.40%
	21:30	米 卸売在庫(前月比)・速報	6月	0.0%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	-	217k
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	6月	1.0%
				215k
				3.0%

【本日の予定】

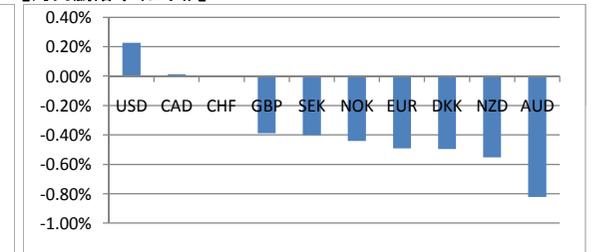
Date	Time	Event	予想	前回
7月27日	21:30	米 GDP(年率/前期比)	2Q 4.2%	2.0%
	21:30	米 コアPCE(前期比)	2Q 2.2%	2.3%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド指数・確報	7月 97.1	97.1

アジア	オセアニア時間、ドル円は111.04を付ける場面も見られたが小幅で下落し、110.86レベルで東京時間オープン。日銀金融政策決定会合における金融政策修正思惑などがドル円の上値を重くし、ドル円は安値110.58まで下落。しかし売り一巡後は下げ止まり110.63レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は、110.63レベルでオープン。前日米国時間にトランプ米大統領と欧州委員会エカール委員長が貿易摩擦の回避に向け合意が買われたことにつられ円もドルに対して強いスタートだったが、ロンドン時間午後ECB理事会を控える中、利益確定のユーロ売りが徐々に広がるドル円は110.88まで反発。結局110.87レベルでNYに渡った。ユーロは、1.1739レベルでオープン、ロンドン時間午後ECB理事会を控える中、ポジション調整によって1.1706まで低下。その後ECBの金融政策には特に変更はなく、ユーロ相場への影響は限定的となり1.1711レベルでNYに渡った。ポンドは、1.3199レベルでオープン。特に材料がない中でユーロにつれた動きとなり、一時1.3173まで下落し1.3178レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY時間のドル円は110.87レベルでオープン。朝方発表の米指標への反応は薄く、市場はECB理事会・ドラギECB総裁記者会見を受けたユーロ主導の展開。ドラギECB総裁記者会見を受けて、ユーロが一本調子で下落したことからドル買いが強まり、ドル円は111円台を回復し、111.18まで上昇。トランプ米大統領が、牧師解放を求め、トルコに大型制裁発動を示唆したことが意識され、一旦は111.05まで反落したが、この水準は底堅く、すぐに上昇再開。ユーロの更なる下値模索の展開や米金利上昇にサポートされ、ドル円は高値111.25まで続伸し、111.22レベルでクロス。一方、ユーロは1.1711レベルでオープン。ECB理事会後の記者会見において、ドラギ総裁が序盤は経済成長やインフレについて楽観的なスタンスを示したことから1.1731まで上昇。しかし、その後、来夏までは低金利を維持する方針を改めて表明したことを受け、独金利低下と共にユーロ売りが強まり、ユーロは一本調子で下落。更に、Brexitに伴うメイ英首相の提案(税関関連)をEU主席交渉官が拒絶とのヘッドラインにポンドが下落する動きに連れ安となり、安値1.1641まで下落し、1.1643レベルでクロス。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.60—111.70	1.1600—1.1700	129.00—130.00

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円は底堅く推移。ECBは予想通り政策金利据え置きとなったものの、欧州債が買われ金利低下、ユーロ売りが優勢となったことから、相対的にドルが強含みドル円は111円台を回復。その後は、米金利反発もあり、111.25円まで堅調に推移した。本日のドル円は方向感に欠ける展開を予想する。月末近くということもあり本邦輸出勢の売りが予想されるが、日銀金融政策決定会合の結果を見極めたいとの思惑から、積極的に下を売り込んでいく展開は考えづらく、111円絡みの方向感に欠ける展開を予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:山本・田家